

社協

ぎなん

No. 105
2019.2.1
発行



子どもから高齢者まで
多世代でつくるまち



特集 多世代交流事業

なぜ、いま多世代交流が必要か

誰もが「住みやすい」まちを目指して――

これまでは高齢者は高齢者施設へ、子育て世代は子育て支援施設へ、それぞれの世代に向けた活動が中心でした。

人口減少や地域の希薄化が進むなか、「一時的に住む」まちではなく、「住みつづける」まちにするために、岐南町は総合健康福祉センター（やすらぎ苑）

を大幅リニューアルし、子育て支援拠点施設の移転や多世代交流カフェなどが創設されました。

町社会福祉協議会においても、施設の改修に合わせて多世代交流に関するまちづくり事業を計画し、賑わいの創出から地域での支え合い活動の活性化をめざしています。



地域共生社会の



共生の空間を創出するために

岐南まちづくり女性協議会は、5月より「ベビーからシニアまで誰もが癒しと元気があふれるカフェ」をコンセプトとした多世代交流カフェ「なんカフェ」をオープンしました。暖かい雰囲気を作り出すカフェ空間を上手く活用しながら、町社協から委託を受けた講座や子育てワークショップなどのまちづくり事業を積極的に開催しています。



多世代交流カフェ
なんカフェ

岐南町野中8-75
やすらぎ苑内

Art by 日比野 朱美

岐南町は、比較的若い世代も多く、幅広い年齢層が住んでいます。しかし、高齢者や子育て世代、障がいのある人など誰もが気軽に集う場所はありませんでした。

私たちは、町社協から委託を受け、まちづくり講座事業や子育てワークショップなどの事業を実施しています。本当に幅広い世代の人がカフェを訪れ、講座を受講していただいています。

今後も行政・社協・なんしー、そして地域の人たちの協働で、やすらぎ苑から岐南町を盛り上げていきたいです。



岐南まちづくり女性協議会
(なんしー)

会長 高見 純子 さん



実現をめざして

i 岐阜県のよしもとすみす芸人がやってくる! 三ちゃんでお誕生日会

偶数月の第4火曜日に、全世代対象のお誕生日会を開催しています。

参加されたお誕生月(今回は、2月・3月生まれ)の人に、もれなく多世代交流カフェ「なんカフェ」のドリンクチケットをプレゼントします。

お誕生月の人も、そうでない人も、どなたもお気軽にご来場ください。

【問合せ】 社会福祉協議会 ☎058-240-2100

日時 平成31年2月26日(火)
10:30～11:00

場所 やすらぎ苑 なんカフェ
(岐南町野中8-75)

出演 三ツ星ジョージ
(よしもとクリエイティブ・
エージェンシー東海支社)



住み慣れた地域で安心して暮らすために

日常生活自立支援事業

【問合せ】 社会福祉協議会 ☎058-240-2100

高齢者や障がいがある人のなかには、どんな福祉サービスがあって、その利用方法がわからないとか、毎日の暮らしに必要なお金の出し入れに困ったり、大切な書類の保管場所を忘れてしまったりすることがあります。

そうした人たちが、住み慣れた地域のなかで安心して暮らせるよう、町社協がお手伝いをします。



利用できる人

例えば、認知症高齢者や知的障がい、精神障がいなどで、自分ひとりでは福祉サービスの利用契約等の判断をすることが不安な人や、日常生活に必要なお金の出し入れ・書類の管理などをするのに不安のある人が利用することができます。

利用できるサービス内容

- ・福祉サービスの利用のお手伝い
- ・日常的なお金の出し入れのお手伝い
- ・日常生活に必要な事務手続きのお手伝い
- ・銀行の貸金庫等で大切な書類のお預かり

利用料金

援助内容	利用料
福祉サービス利用援助 日常的金銭管理サービス	1時間あたり 1,000円 (※1時間を超えると15分ごとに250円)
書類等預かりサービス	1ヶ月 500円

*契約までの相談等は無料です

ひとりで悩まずまずは相談を

生活困窮者自立支援事業

相談から支援までの流れ

- 1 まずは相談窓口へ
- 2 お困りごとの確認
- 3 支援プランの作成
- 4 支援決定・サービス提供
- 5 定期的なモニタリング
- 6 安定した生活へ

失業や借金、ひきこもりなどの不安や心配ごとはありませんか？

経験豊かな相談・就労支援員とお困りごとを一緒に解決しましょう！

まずは、お気軽にお電話ください。



【問合せ】

岐阜県生活支援相談センター 岐阜支所
☎0800-200-2536



あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金

ありがとう
ございました



▲赤い羽根街頭募金(ぎなんフェスタ2018)

皆さまからお寄せいただいた募金は、町社協が実施する地域で行われるサロン、多世代交流事業、福祉教育事業、介護用品助成事業などの地域福祉事業に活用させていただきます。

平成30年度の赤い羽根共同募金運動は、皆さまからの心あたまご支援ご協力により、たくさんの善意の募金をいただきました。昨年10月から12月までの運動期間中ご支援いただきました地域のリーダー役である自治会長をはじめ、地域の皆さま、法人、事業所、各種団体の皆さまに心から感謝とお礼を申し上げます。

募金総額 (平成30年12月28日現在)

3,468,959円



赤い羽根募金箱設置協力施設

(順不同、敬称略)

- | | | |
|----------|--------------|-----------|
| 岐南町役場 | 東町民センター | 岐南さくら保育園 |
| 中央公民館 | 西町民センター | 岐南さくら北保育園 |
| 保健相談センター | 南町民センター | 岐南さくら中保育園 |
| 総合調理センター | 北町民センター | 岐南さくら南保育園 |
| 総合体育館 | やすらぎ苑 | うれしの保育園 |
| くつろぎ苑 | 防災コミュニティセンター | うれしの東保育園 |
| ほほえみ会館 | 老人福祉センター | |



赤い羽根募金箱

共同募金にご協力いただきました法人、事業所

(順不同、敬称略)

- | | | |
|----------------|----------------|------------------|
| 吉村プレス工業(株) | アカヲ美術印刷(株) | 井村屋(株)岐阜工場 |
| 八百彦ガス(株) | 篠田(株) | (福)さくらゆき |
| (福)豊誠会 | (福)登豊会 | (株)村瀬産業 |
| (有)フセヤ保険事務所 | 愛の家グループホーム岐南 | (株)油喜 |
| (株)野々山商店 岐阜営業所 | (有)健康理化学センター | (医)岐陽会サンライズクリニック |
| (株)茶所鉄工所 | ネットトヨタ岐阜(株) | (株)黒田製作所 |
| 亀屋商事(株) | 三起建設(有) | (有)赤塚製作所 |
| 日の出クレーン(株) | (株)加藤鉄工バーナー製作所 | 岐南ゴルフ(株) |
| ローヤル製菓(株) | 吉田食品工業(株) | 岐南町老人クラブ連合会 |
| (株)板橋組 | | |

あたたかいお気持ちありがとうございます。

寄附金

次の方々よりご寄附をいただきました。皆さまからの善意のご寄附は、地域福祉事業に活用させていただきます。

(順不同、敬称略)

株加藤鉄工バーナー製作所	6,090円
株十六銀行岐南支店	24,500円
岐南町グラウンドゴルフ協会	10,300円
岐南町民生委員児童委員協議会	50,000円
板橋あき糸	30,000円
松原節夫	20,000円
匿名	10,000円



岐南町民生委員児童委員協議会長 横山幹雄氏(左)

あなたのキモチで助かる命

+ 街頭献血運動

街頭献血へのご協力ありがとうございました

町社協は、10月21日(日)に開催された「ぎなんフェスタ2018」会場において、岐阜東南ロータリークラブ協賛、岐阜県赤十字血液センター協力により、街頭献血運動を実施しました。

当日は、心地よい秋晴れのもと、ご来場の多数の皆さまより献血にご協力をいただきました。ありがとうございました。



第26回 岐南町社会福祉大会



日 時 平成31年 3月3日(日)
 <式典> 午後1時30分～
 <記念講演> 午後2時30分～

場 所 岐南町中央公民館 講堂

記念講演 「頭をよくする脳医学！」

講 師 吉田 たかよし 氏

～略歴～

東大卒。国家公務員第1種・経済職試験を2年連続で合格。理科系にもかかわらず経済職試験を上位合格したためメディア等で注目を集める。北里大学医学部を卒業し医師免許を取得。

現在、本郷赤門前クリニック院長。受験生の専門のクリニック。学習カウンセリング協会理事長も務め、受験生の父母や学習塾等の教員に対し、適切な教育法の指導・普及に努めている。